

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「Instagram」「ライン」に掲載しています。



グ
ラ
ム
ス
タ



ブ
ッ
ク
ス

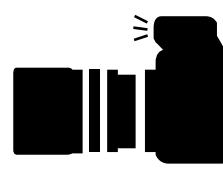


ラ
イ
ン



旬の話題をお届け!
とれたて

いとれぼ



感謝状の贈呈式・伝達式

10月17日(土)、沖縄戦の実相や歴史的教訓を語り継ぐ活動に取り組んできた人々に対し、戦後75年目の節目に、感謝と敬意を表するため、沖縄県が感謝状の贈呈式を行い、糸満市からは4人の語り部に対して感謝状が贈られました。

また、10月21日(水)には感謝状の伝達式が糸満市役所で行われ、当銘市長から感謝状の伝達を受けた上原美智子さんは「糸満市に推薦してもらってこのような表彰を受けたことや、地道に行ってきた活動がパネルになって展示していただけたということで涙がでるくらい嬉しい」と話しました。

当銘市長は「受賞おめでとうございます。糸満市は沖縄戦終焉の地であり、戦争の傷跡が多く残されています。風化させてはならない戦争の悲惨さは後世に語り継がなければならないものと思います。糸満市の平和行政の推進には皆さまのお力添が必要です。健康に留意され、今後ともご指導をよろしくお願いします」と話しました。



女子走り高跳びの徳本選手 陸上日本選手権2位入賞

糸満市出身の徳本鈴奈さんは、10月1日に開幕した、陸上の日本選手権女子走り高跳びに出場。1メートル75センチの記録で2位入賞を果たし、その報告をするため10月14日(水)関係者らとともに糸満市役所を訪れました。

徳本さんは、兼城中学校、那覇西高等学校を卒業後、福岡大学に進学し、現在は株式会社友睦物流の陸上競技部に所属しています。

入賞にあたり徳本さんは「多くの人の支えでこのような結果につながったと思うので感謝しています。今年はもう試合はありませんが、来年の日本選手権では優勝したいです。日本代表に選ばれるよう頑張りますので、応援お願いします」と話しました。

報告を受けた当銘市長は「2位入賞おめでとうございます。糸満市から素晴らしい選手がでたことがとてもうれしいです。夢を与えられるような選手になってほしいのでこれからも頑張ってください」と激励しました。



令和2年度から市内全小中学校で実施 学校運営協議会がスタート

10月6日(火)、糸満市内の小中学校が、第1回学校運営協議会がオンラインを利用して開催されました。学校運営協議会(コミュニティ・スクール)とは、地域の住民などが学校運営協議会を通じて、「地域でどのような子どもを育てるのか」という目標やビジョンを共有し、学校運営などに積極的に参画する仕組みです。

協議会では、コーディネーターによる講演会の後、各学校において、学校長による協議会委員の委嘱状の交付などが行われました。



三和中の幸地さん所属のサッカーチーム 九州派遣および県大会優勝報告

女子サッカーチーム casa okinawa ale(カーサ・オキナワ・アレ)に所属する三和中学校の幸地りみさんと監督の塩川健勇さんが九州大会の派遣報告などのため、糸満市役所を訪れました。塩川監督は「糸満から世界と競える選手を育成していきたい」と話し、幸地さんは「試合にでて通用するプレーをしたいです」と話しました。

報告を受けた当銘市長は「九州・全国で糸満の人が活躍することを期待しています。九州大会も楽しみながら頑張ってください」と激励しました。



西崎中学校3年生の嘉数さん 少年の主張大会で最優秀賞

令和2年9月30日(水)に行われた第42回沖縄県「少年の主張大会」で西崎中学校3年生の嘉数璃久さんが最優秀賞を受賞しました。受賞にあたり嘉数さんは「今回のコンテストでは、自分以外に多くの先生に関係してもらいましたので、先生達に感謝しています」と話しました。

報告を受けた当銘市長は「コロナ禍で暗いニュースが多いですが、沖縄県で最優秀賞ということで明るいニュースをありがとうございます。命の大切さが伝わるメッセージでした。夢を叶えるために頑張ってください」と話しました。



糸満市から2人が認定されました。 沖縄県指導農業士認定の報告

令和2年度沖縄県指導農業士の認定を受けた島袋幸憲さん、久保田隆之さんおよび関係者が9月29日、市役所を訪れ、当銘市長へ認定の報告をしました。島袋さんは「地域で農業を行う中、厳しい状況はありますが、これからも地域貢献していきたいです」と、久保田さんは「米須地域には農業の仲間がいるので、相談しながら地域として農業発展に努めたい」と話しました。

報告を受けて当銘市長は「認定おめでとうございます。農業振興はとても重要ですので、今後とも農業振興にご尽力お願いします」と話しました。